関中だより

令和元年
6月　18日
第11号
（文責　花岡）

学校教育目標

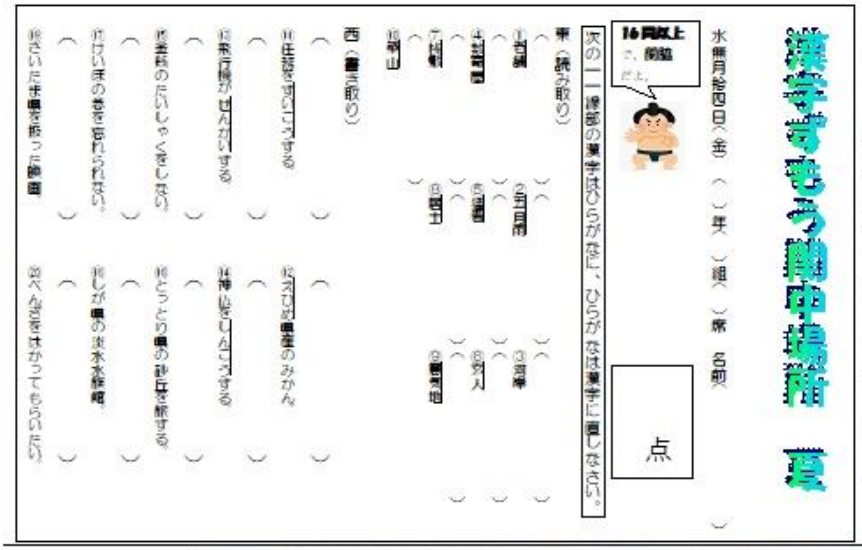
豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

漢字相撲の取り組みがありました

関中学校のユニークな取り組みの一つとして「漢字相撲」があります。第一回の取り組みが6月14日に行われました。

結構、問題は難しいのですが、事前に勉強したものの中から出題されるので、頑張れば満点も可能です。

いきなりだと結構手ごわいです。載せておきましたので、保護者の方も挑戦してみてください。



全校で取り組む漢字相撲

すべての学年が同じ問題を解きます。どの教室をのぞいてもとても真剣に問題に取り組んでいます。

このようにすべての人たちがこの取り組みに興味をもって取り組んでいるおかげで、関中学校全体の国語の学力アップにも役立っています。

もちろん全校の皆さんの漢字力もアップ。3年生は入試対策にも役立ちます。

土曜授業　参観ありがとうございました

たくさんの保護者の方に参観いただき、ありがとうございました。

中学校になるとなかなか教室に入りにくいものですが、それでもドアごしに授業やお子さんの様子を見ていただいて、普段の様子はこんな感じなのかというのを確認していただけたのではないかと思います。

掲示した写真も興味深く見ていただいている方も多く、そこからも普段の子どもたちの様子がわかっていただいたのではないかと思います。

お忙しいところ、ありがとうございました。

アンケートより

朝の会、帰りの会等学校生活について

- 友達と一緒に学校生活を楽しんでいると思います。
- 前を向いて、皆、真剣に話を聞いていたと思います。
- 静かにできていました。
- 全体的に（司会の）声が小さく、よくわかりません。

部活動の様子について

- 元気に部活動に取り組んでいると思います。
- いつも頑張っています。

その他気づいたこと

- 修学旅行、学校生活の写真を掲示していただき、本当にうれしいです。
- 体育を参観したのですが、楽しそうにしていました。
- （少し声が小さかったので）保護者がいると、やはり気になるのでしょうね。
- 学級崩壊とは無縁の雰囲気で（気配もなく）安心しました。